

銭湯へ行けるようになりました

M様は腰椎圧迫骨折で入院されていましたが、自宅へ退院となり身体機能向上のため通所リハビリの利用を開始されました。利用開始時は「料理をしたり、買い物へ行けるようになりたい」「お風呂に入れるようになりたい」と希望されており、短期集中リハビリで入浴練習を開始し、パワーリハビリやP-WALKにも意欲的に取り組まれていました。3ヵ月後から生活行為向上リハビリにも取り組まれ、屋外歩行練習も実施しました。時間を要していた動作もスピードが向上し、普段の生活でも、自分で料理を作れるようになり、娘様と病院まで歩けることで自信がつき、以前通われていた銭湯に娘様と30年振りに行けるようにもなりました。現在も、スーパーで買い物ができるようになるため、歩行練習を頑張られています。利用開始時は職員にも気を遣っておられましたが、現在は友達も増え、いつも楽しそうに過ごしておられます。



M様(パワリハ歴：8か月)

すこやか通所リハビリでは、明るく笑顔で運動を頑張られるM様の目標達成のため、今後も職員一同サポートして参ります。

体力測定	5月	8月
右握力	15.3kg	18.3kg
右片脚立位保持時間	1.6秒	8.8秒
ファンクショナルリーチテスト	12.5cm	15cm
座位体前屈	12cm	13.5cm
TUG	26.7秒	16.6秒

医療法人アエバ会
介護老人保健施設

すこやか生野

- 入所・短期入所
TEL：06-6717-8002（代表）
- 通所リハビリテーション
TEL：06-6717-8003（直通）
- 居宅介護支援事業所
TEL：06-6717-8033（直通）

<https://www.aeba.or.jp>



アエバ会
検索

無料見学体験会随時実施中！
お気軽にお問い合わせください。



すこやか生野入所看護の取り組み

すこやか生野では、水分・食事・運動・排泄の4つの基本ケアを日々実施しています。

さらに、基本ケアを充実することで、睡眠導入剤や下剤など減薬できないか、医師、看護師、介護福祉士、施設ケアマネ、セラピスト、管理栄養士等多職種で検討しています。



日中のふらつきや傾眠があり、眠前薬を中止。日中の運動量を増やすことで夜間良眠できている日が増え、表情もよく職員との会話も増えています。



毎食後に服用されていた緩下剤を中止。日中の運動量・水分摂取量を増やすことで、5日または6日無排便時もしくは本人希望時に屯用として服用し排便の確認を行っています。

眠剤や下剤を服用せず、ケアで改善できるよう日々提供するケアの見直しとご本人様の様子をしっかりと観察し、内服薬の見直しを随時行っていきます。



電話：06-6717-8002（代表） 担当：青木・山中

アエバ会グループご案内 **薬剤部**

入院時に使用されるお薬について、担当している部署となります。
お薬をきちんと飲んでいただけるよう、サポートさせていただいております。
また、自己管理で服薬されている方のフォローもできる限りのフォローを努めております。
お薬について何か困ったり、気になることがある場合などの相談も含め、患者様に寄り添った服薬指導を心がけております。いつでもお気軽にお声がけください。

薬剤部 06-6715-0778 担当：田辺

